

一般質問

(4～7ページ上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は24人34件の一般質問がありました。

(他はその他の質問)

熊野神社裏の古墳
国や都の文化財の指定を
受けられるか神社の所有として
指定を受けることになる

る説と、国府が置かれる以前は、このような古墳を造ることができた豪族は府中に存在しなかったと考えられていたが、その見解を覆す資料となるかも知れない大事な古墳であるという説がある。

松村 寿志議員 熊野神社(西府町2丁目)にある古墳は、奈良、平安時代に武蔵国の国府が置かれ、統一国家の成立、発展と密接な関係があるとす



▲熊野神社裏の古墳

なされていくか聞きたい。生涯学習部長 土地所有者の熊野神社が、神社所有の文化財として指定を受けることになる。都、市の指定を受けている文化財は、全て現状のまま保存されており、状態は良好と認識している。維持管理は、土地所有者とそこを管理する管理者とがある。

市政の最高責任者として
今後も市民の期待に応える考えは4年間の経験と実績を基に
引き続き市政運営にまい進したい

相原 博議員 平成12年2月に就任した野口市長も来年少々には任期の満了を迎えようとしている。野口市政と言え

住民と自治会とのかわり
市の認識は個人の自主性と自治会の自立性を尊重し
必要な支援に努めたい

比留間 利蔵議員 自治会は、子供たちのことや環境、防犯、安全、生活等全ての問題を解決できる場所であり、地域住民活動の基盤であると思う。かつて、子供たちは、地域の宝として地域の大人たちが全員で面倒を見たり、人とか

高齢者の虐待防止
早急な対策は高齢者見守りネットワークの
仕組みづくりを検討していく

宮本 武蔵議員 市は、「安心でいきいきと暮らせるまちづくり」を基本目標の一つとして、高齢者への各種の施策を展開している。

しかし、最近、介護が必要な高齢者を放置したり、暴力を振るったりする家庭内の虐待が深刻になっていると聞く。

現れにくく、実態把握やその対応に苦慮している。

より、効果的な高齢者見守りネットワーク仕組みづくりを検討し、更に情報収集や相談体制の改善に努めていきたい。

福祉保健部長 市民への啓発は、高齢者への虐待の早期発見にも役立つので、早期に実現する方向で検討したい。

市長 自治会は、会員相互が協力して、日常生活を円滑に送ることができるよう、良好な地域社会を維持・形成するための共同活動をする団体と認識している。市では、会員相互が親睦く・交流を深めるための援助をしてきたが、今後も、個人の自主性と自治会の自立性を尊重する中で、必要な支援に努めていきたい。

スポーツ振興財団を
設立する考えは質の高いスポーツ活動の
拠点づくりを進める

この4年間の経験と実績を基に、引き続き市政運営にまい進していくことが私の使命であると決意を新たにしている。市民保養所の近隣市との相互利用について

多くの体育施設を擁する府中市であるからこそ、時代の変化に伴って新たな体育事業を展開されるべきと考える。そこで、文化振興財団設立の成功例を踏まえ、行政、企業、体育協会をつなぎ、より、フリーハンドで事業展開ができるよう、スポーツ振興財団の設立が、地域スポーツ振興のために必要との考え方があがるが、市の考えを聞きたい。

高野 律雄議員 高齢化社会を迎える中で、スポーツへの関心度は高まるばかりであり、



▲全日本少年サッカー大会から

インターネット等を活用した
防災・災害情報システム導入の考えはシステム導入に向けて
検討していく

村崎 啓二議員 インターネット等を活用して市民に情報提供する防災・災害情報システムの構築や導入は、災害に

強いまちづくり施策の充実に必要な役割を果たすと考え



そこで、市民との情報の共有化を強めるため、このシステムを導入していきたい。

また、地下空間への浸水対策は、防災計画に記載することを検討していく。

環境安全部長 現在、地図情報システムを総合的に検討しており、この中にハザードマップを導入するようにしていきたい。